

## 早稲田大学 大学院教育学研究科 出題意図および解答例

年 度	2026年度
試 験 日	2026年2月5日
研 究 科	教育学研究科
課 程	博士後期課程
専攻・コース等	教育基礎学専攻
入 試 制 度	一般・外国学生
試 験 科 目	資料解読

### 出題意図及び解答例（解答のポイント）

#### 【注意事項】

- ※公開する解答例には、別解がある場合があります。
- ※お問い合わせいただいた内容は本学で確認し、必要がある場合には、入学センターWebサイトに掲載いたします。個別に回答することはいたしません。
- ※お問い合わせ先：早稲田大学入学センター [nyusi@list.waseda.jp](mailto:nyusi@list.waseda.jp)

#### ■出題意図

教育学、社会教育学、教育心理学および初等教育学領域における理論的・実証的な文献や資料を的確に読み取り、その内容を理論的に分析し、自らの観点から論述する力を評価・判定する。

#### ■解答例（解答のポイント）

特定の解答に誘導すると知識・思考力等を測ることが困難になるため、解答例は公開しない。ただし、評価のポイントは、次の通りである。

#### P.2【設問1】教育学研究指導（藤井 千春）～ P.8【設問7】教育学研究指導（鴨川 明子）

##### 解答のポイント/評価のポイント

それぞれの専門分野の研究に必要な知識・思考力ならびに語学力（設問2を除く）について評価した。

#### P.9【設問1】教育学研究指導（濱中 淳子）

##### 解答のポイント/評価のポイント

質的調査法の理解に加え、方法的妥当性の批判、解釈の根拠づけ、代替説明提示の力を評価した。

#### P.10【設問2】社会教育学研究指導（坂内 夏子）

##### 解答のポイント/評価のポイント

公民館の具体的な取り組みを読み取り、それらを根拠としながら、公民館と言う制度が社会の中で果たしている役割について理解できているかどうかを評価した。

P.11【設問】初等教育学研究指導（河村 茂雄）（佐藤 隆之）（大泉 義一）

解答のポイント/評価のポイント

問 1

提示した英文の和訳であり基本的な英語力と、ポイントを適切にまとめられているかどうかを評価した。

問 2

解答は受験者によって異なるが、各自の研究テーマと問 1 の内容を関連させて具体的に論じられているかどうかを評価した。

以 上